

令和4年

4月

No.60

Spring



所沢の“今”が2分でわかる！

ところざわ通信

Tokorozawa News



01 所沢の桜（みつこ桜、金仙寺しだれ桜）

令和4年3月28日(月)～30日(水)取材 山口西中峯・金仙寺（三ヶ島）



3月末に満開を迎えた所沢の桜。今年も市民カメラマンがその美しい姿をカメラに収めました。「みつこ桜」の愛称で親しまれているヤマザクラの大木は、春の空に向かって満開の枝を伸ばしていました。一方、金仙寺のしだれ桜は、6年ぶりにライトアップ。空から降り注ぐ花のシャワーのような昼の姿とはがらりと違う、幻想的な姿を浮かび上がらせていました。撮影：市民カメラマン・津田資雄（みつこ桜）、八木豪彦（金仙寺）

02 花回廊がところざわサクラタウンに完成

令和4年3月27日(日) ところざわサクラタウン（東所沢和田）



ところざわサクラタウンの西側散策路が「花回廊」として整備され、オープニングセレモニーが開催されました。78種128本の樹木が植えられ、どの季節に訪れても「花の歳時記」として体感できるように植栽を工夫し、花や果実はもちろん、新緑、紅葉なども楽しめるようになっています。数か所に二次元コードも設置され、スマホなどで読み込むことで樹木の詳細な情報も確認できるようになっています。

撮影：市民カメラマン・滝島利男

03 「発電ってなんだ？」子ども講座体験型理科教室

令和4年3月26日(土) 生涯学習推進センター（並木）



「野^{ところ}老実験クラブ」の皆さんの協力
で、13人の小学生が工作を通して「発電ってなんだろう？」を学ぶイベント。発電のしくみや電気・モーターの仕組みを学習した後は、ペットボトルなどを利用して「風力発電機」を手作り。できあがった風車に風をあてて電力を発生させ、LEDが光ったりスピーカーからメロディーが流れたりする様子を見せ合って、大喜びしていました。

撮影：市民カメラマン・三平資郎

04 所沢の空にブルーインパルスが登場

令和4年3月25日(金) ベルーナドーム上空



プロ野球が開幕したこの日。埼玉西武ライオンズの本拠地、ベルーナドーム上空に開幕を祝って6機のブルーインパルスが登場しました。風の強い午後でしたが、見事な編隊を組んで三芳方向から飛来。ドーム上空でスモークの優雅な孤を描きました。航空記念公園でも多くの人たちがシートを敷いて空を見上げ、昨年はコロナ禍で中止となった同イベントのリベンジ飛行を目に焼き付けていました。

撮影：市民カメラマン・由井一雄

05 レトロから現代まで着物がたくさん！^{しんさんぼちのいち}新三八市「時代着物市」

令和4年3月13日(日) 元町コミュニティ広場



多くの着物関係の出店がある「時代着物市」。感染症対策を行いながらの2年ぶりの開催となったこの日、会場の入り口にはオープン前から行列ができ、再開を待ちわびた人たちの喜びが伝わってきました。ゆったりと配置されたブースには、すぐに着られるものから材料布まで、所狭しと並ぶ着物や端切れ、小物たち。掘り出し物を探す人たちの熱気が、春の陽気の中に満ちていました。

撮影：市民カメラマン・佐藤清一郎

06 3年ぶりに開催！「富岡地区ウォークラリー大会」

令和4年3月12日(土) 富岡地区



春の富岡地区を歩くウォークラリー大会が、3年ぶりに開催。季節外れの汗ばむ陽気となった当日は、ところんに見送られてまちづくりセンターを出発した約250人の参加者が、開放的な地域の景色を楽しみながらそれぞれのペースでウォーキングを楽しみました。快晴の空の下、気温も気分も急上昇。上着を脱いで、半袖姿で歩く姿も。ゴール地点には参加賞や景品を手にした人たちの笑顔があふれました。

撮影：市民カメラマン・中村仁

最新情報はこちら

市ホームページ内「ところざわ通信」をご覧ください。



所沢市広報課フェイスブックもチェック！



令和4年(2022年)4月発行号【No.60】

発行 所沢市

〒359-8501 所沢市並木 1-1-1

編集 広報課 ☎ 04-2998-9024

FAX 04-2994-0706

市 HP <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>

広報マスコット
ひばりちゃん

